

Aqua Timezと岐阜市「まだ、はじまったばかりプロジェクト」

「まだ、はじまったばかりプロジェクト」は、太志さんが「故郷への思い」をテーマに現代を生きる若者への応援楽曲を制作。CDの全国発売や岐阜市内でプロモーションビデオを撮影。また、市内の子どもたちとの合唱や合奏、定期的にライブを開催するなど、歌で岐阜市を盛り上げていきます！

☎ 広報広聴課 ☎ 214-2061

プロジェクトピックアップ

★ 1 市長訪問

4月28日、プロジェクト始動の報告をするため、細江市長を訪問▶

「まだ、はじまったばかり」ですから…



素晴らしいプロジェクト。いずれ1万人ぐらいお客さんを入れてライブしてほしいね。

★ 2 母校の長良高校を訪問

◀一緒に授業を受け、生徒にメッセージを伝えました。



合唱部で、部員からバースデーケーキをサプライズプレゼント!▶



★ 3 楽曲制作



▲東京のスタジオにて、ギターの大介さんと岐阜をテーマにした楽曲を鋭意制作中!



Aqua Timez ボーカル 太志(ふとし)

1980年5月10日生まれ、岐阜市出身。高校1年の時に、Mr.Childrenにあこがれてギター、音楽を始める。2003年「Aqua Timez」を結成し、ほぼすべての楽曲の作詞を担当。06年にメジャーデビュー。1stシングル「決意の朝に」は110万枚、2ndシングル「千の夜をこえて」は120万枚をセールス。その年に紅白歌合戦初出場を果たす。08年にはドラマ「ごくせん」の主題歌「虹」が6週連続トップ10入り。同年2度目の紅白歌合戦出場。15年には2度目となる日本武道館での公演をはじめ、デビュー10周年記念アルバムを発売。全47都道府県を巡るツアーを開催している。

スペシャルインタビュー!!

岐阜市の元気を発信していきたい

Aqua Timez ボーカル 太志さん

★音楽との出会いは？

ギターを弾いてみたいと思い、高校1年の時に父に買ってもらいました。「いつかメジャーデビューしたい」という思いを心の中に秘めながら、受験勉強をしていました。上京して東京の大学に進学しましたが、自分が歩みたい道は音楽だと感じ、バンドを組みたいと思うようになりました。まず、アルバイトで貯めたお金で、録音機材やマイクを買い、環境を整えることから始めました。同時にメンバーを集め、本格的に音楽活動に力を入れるようになりました。



★出身地の岐阜市で取り組もうとしているプロジェクトへの意気込みは。

今回の「まだ、はじまったばかりプロジェクト」は、岐阜市の元気を発信したいという思いで企画しました。全国ツアーをして各地を回っていると、ローカルの持つ強さを感じました。とりわけ、去年は結成10周年という節目を迎え、あらためて自分自身の原点に立ち返った時に、育ててくれた岐阜の街の魅力を、ファンの皆さんや僕らの音楽を聴いていない人にも知ってもらいたいと自然に思うようになりました。久々に岐阜市に戻ってくると、今も変わらない長良橋から見える景色があって、緑が目の前に広がる金華山を目にしたり、小さい頃よく登った岐阜城があったり、青い空の広さを感じたりします。まさに、お金では買うことのできない素敵な光景が広がっています。これまで手がけてきた歌詞にも、自然とそのエッセンスを入れ込んでいました。また、街中を走る車の音など「街の音」も感じます。今回制作する応援楽曲やプロモーションビデオには、メロディーに合う岐阜の景色を盛り込んでいきたいと思っています。そのほか、市内の子どもたちと楽しさやワクワクドキドキを感じられるような合唱や合奏をして、一緒に盛り上げたいと思っています。

★岐阜の若者にメッセージを!

これまでの人生を振り返ってみると、本気で物事に取り組んでいる人から感動をもらい、刺激を受けてきました。僕自身もライブなどでは、「熱さ」を伝えられるように全力でぶつかり、「思いっきり歌う姿を見てほしい」「自分の生き様を見せたい」という思いで歌っています。部活動でも勉強でも、本気だからこそ、無意識に青春を駆け抜けていると思います。全力でやる人は輝いています。目標に向かって、青春を楽しんでください。「まだ、はじまったばかりプロジェクト」にもぜひ参加して、岐阜市の元気を一緒に発信していきましょう。